

貸借対照表

(2025年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,634,892,042	流動負債	872,630,494
現金及び預金	444,559,685	買掛金	111,443,854
受取手形	81,002,209	親会社買掛金	609,242,612
売掛金	527,912,465	電子記録債権	23,969,891
親会社売掛金	2,968,944	未払金	46,862,413
電子記録債権	76,762,802	未払費用	3,501,455
商品及び製品	415,682,609	未払法人税等	57,087,817
原材料及び貯蔵品	47,550,346	賞与引当金	20,522,452
前払費用	1,776,212		
その他	36,676,770	固定負債	211,970,537
		取引保証金	211,970,537
固定資産	136,788,690	負債合計	1,084,601,031
有形固定資産	118,724,289	(純資産の部)	
機械装置	114,931,218	株主資本	687,079,701
工具器具備品	2,847,621	資本金	50,000,000
建設仮勘定	945,450	資本剰余金	16,000,000
無形固定資産	1,100,000	その他資本剰余金	16,000,000
投資その他の資産	16,964,401	利益剰余金	621,079,701
繰延税金資産	13,024,401	利益準備金	3,750,000
その他	3,940,000	その他利益剰余金	617,329,701
		(内、当期純利益)	(91,121,546)
資産合計	1,771,680,732	純資産合計	687,079,701
		負債及び純資産合計	1,771,680,732

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

商品、製品、半製品、自製原料、原料、包装材料

月次総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。）

貯蔵品

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。）

(2) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法

無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益は、主に製品の販売によるものであり、これら製品の販売については、製品が顧客に引き渡された時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し履行義務が充足されると判断していることから、顧客に製品を引き渡した時点で収益を認識しております。ただし、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷した時点において当該製品の支配が顧客に移転されると判断し、出荷時点で収益を認識しております。なお、売上りベート等の顧客に支払われる対価については、取引価格から減額する方法によっております。取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。